

# 令和4年度 第5回 辻堂まちづくり会議 次第

日時 2022年8月25日(木) 13:30~15:00

会場 辻堂市民センター ホール

## 1 前回会議議事録の確認について

## 2 議 題

### (1) 部会等報告及び年間事業計画について

くらし安心・安全部会 (8/18)

辻堂交流部会 (8/4)

福祉部会 (8/18)

広報委員会 (8/18)

### (2) 地域団体からの活動報告

辻堂地区防災協議会

## 3 その他

## 4 今後の予定

- 駅前掲示板作業 9月1日(金) 福祉部会2人
- 辻堂朝市 9月8, 22日(木) 交流部会3人
- 辻堂交流部会 9月 8日(木) 10時00分~
- くらし安心・安全部会 9月 8日(木) 13時30分~
- 広報委員会 9月15日(木) 9時00分~
- 福祉部会 9月15日(木) 13時30分~
- 第6回辻堂まちづくり会議 9月22日(木) 13時30分~
- 第7回辻堂まちづくり会議 10月20日(木) 13時~14時30分

以 上

日時	2022年7月21日(木) 13:30 ~ 15:35		
場所	辻堂市民センター ホール		
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 尾崎会長 <input checked="" type="checkbox"/> 秋山副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 齋間委員 <input checked="" type="checkbox"/> 橋本委員 <input checked="" type="checkbox"/> 鷹野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 片桐委員 <input checked="" type="checkbox"/> 高野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 吉田(秀)委員 <input checked="" type="checkbox"/> 堀川委員 <input checked="" type="checkbox"/> 芳山委員	<input checked="" type="checkbox"/> 小川副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 赤塚委員 <input checked="" type="checkbox"/> 和田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 近藤委員 <input type="checkbox"/> 大橋委員 <input checked="" type="checkbox"/> 松尾委員 <input checked="" type="checkbox"/> 北野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 久保田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 千葉委員	<input checked="" type="checkbox"/> 伊藤副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 山田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 吉田(紀)委員 <input checked="" type="checkbox"/> 秋葉委員 <input checked="" type="checkbox"/> 中野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 富田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 山下委員 <input checked="" type="checkbox"/> 池本委員 <input checked="" type="checkbox"/> 鶴田委員
事務局	<input checked="" type="checkbox"/> 加藤センター長 <input checked="" type="checkbox"/> 新倉	<input checked="" type="checkbox"/> 中丸主幹 <input checked="" type="checkbox"/> 片山	<input checked="" type="checkbox"/> 山出 <input checked="" type="checkbox"/> 守谷 <input checked="" type="checkbox"/> 若山
議題等	第一部 1 辻堂駅南口周辺の渋滞対策(バス路線の変更)について 2 藤沢市立学校適正規模・適正配置に関する基本方針について 第二部 1 前回会議議事録の確認について 2 議題 (1) 部会報告、及びディスカッション 暮らし安心・安全部会(7/14)、辻堂交流部会(7/7)、福祉部会(7/14) (2) 広報委員会からの報告 (3) 辻堂ストリートギャラリープロジェクトについて 3 その他 4 今後の予定		
資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市都市計画課資料①, ②, 回覧</li> <li>・藤沢市立学校適正規模・適正配置に関する基本方針、概要版</li> <li>・令和4年度辻堂まちづくり会議委員名簿</li> <li>・第3回辻堂まちづくり会議議事録、及びディスカッション結果</li> <li>・第2回辻堂まちづくり会議ディスカッション結果</li> <li>・第3回暮らし安心・安全部会議事録</li> <li>・第3回辻堂交流部会議事録</li> <li>・第3回福祉部会議事録</li> <li>・第3回広報委員会議事録</li> <li>・辻堂ストリートギャラリープロジェクト写真募集「辻堂植物図鑑」</li> </ul>		
傍聴者	1人		

## 【議事録】

(進行 中丸主幹)

## ○開会前確認

- (1) 会議の成立に関する報告
- (2) 資料の確認
- (3) 会議進行の確認
- (4) 傍聴の取扱いについて

(進行 尾崎会長)

### 第一部

#### 1 辻堂駅南口周辺の渋滞対策（バス路線の変更）について

- ・市都市計画課から説明を行った。

〔ステップ1〕

辻堂駅から地下道へのアクセス道路の改善をめざし実施した3車線化工事が令和4年8月末完了予定

〔ステップ2〕

バス定時運行に向けた土休日のバス運行経路の変更として、神奈中の辻02、辻05系統のみ辻堂停車場辻堂線から辻堂駅南海岸線へ変更。当初変更予定だった江ノ電J4系統は今回見送りとなった。

〔ステップ3〕

辻堂地区内の交通空白地域に対する現状把握を今年度中に実施する。

#### 【質疑応答】

- ・3車線化に関する完成図や写真などはあるか。(山田委員)

→写真はないが図面があるので、センターを通して提供する。(市都市計画課)

#### 2 藤沢市立学校適正規模・適正配置に関する基本方針について

- ・市教育総務課から説明を行った。

児童生徒数の推計によれば、藤沢市全体では減少するものの、辻堂地区では当面減少は見られない。2022年4月に策定した藤沢市立学校適正規模・適正配置に関する基本方針(以下「基本方針」という。)では、国の基準に基づき、12～24学級を「適正規模」とし、辻堂地区のほぼすべての小中学校がその規模内に収まるなか、辻堂小だけは令和4年度39学級で県内最大であり、「過大規模」に位置付けられている。今後、適正規模・適正配置に向けた検討を行っていく際には、地域団体との協議を重ね、意見を取り入れながら進めていきたい。また、今後実施計画を作成した際には、地域ごとに学校関係者や保護者、地域住民で構成する検討協議会を設置するので、その際にもご協力をお願いしたい。

#### 【質疑応答】

- ・初めて説明するということは、一番の課題が辻堂小にあるということだろう。SSTができた頃、すでに課題となっていたと思うが、それに対する説明がない。自治会ごと学区を見直すとかなりの反発が想定されるが、どのように考えるか。(齋間委員)

→辻堂小は県内でもマンモス校であり、課題があると認識している。

SSTに関しては、地域の声を反映した慣例学区として一部の児童は辻堂小ではなく

八松小や鶴沼小に通っている。想定以上に宅地造成が多く、児童数も増えてしまったのが現状。自治会ごとの学区見直しについては、反発も多くなると思うので、これから協議させていただきたい。(市教育総務課)

・少人数学級への転換についてはどのように考えているのか。(松尾委員)

→法が制定され、すでに小学校3年生までが40人から35人学級となっている。今後、令和7年度までに小学校6年生まですべてが35人学級となる。(市教育総務課)

・学級数の推移が書かれた表については、過去に関する部分の記載がないとこれまでの傾向はわからない。また、SSTについては、価格設定が高く、子育て世代は購入できないため、子どもはあまり増えないことから、一時的にプレハブを作って対応すると市から説明があった。(山田委員)

→学級数の推移に関し、過去の数値も大切であるため、記載できるか検討する。(市教育総務課)

・遠方にも関わらず線路北側から八松小に通う子や、西町町内会など県道を渡って辻堂小に通う子がいる。もう少し距離を考慮してあげて欲しい。(秋山委員)

・旧市民センターに辻堂小の分校を作ることはできないか。児童数が減少した際には、高齢者施設にすればよい。(伊藤委員)

→分校ではなくとも、新設という選択肢もある。ぜひ広い土地があれば、紹介して欲しい。(市教育総務課)

・辻堂小は、児童数が多く元気な学校という印象だが、プレハブ棟は地震による影響が心配。建て替えの優先順位を1番に上げてもらいたい。

## 第二部

### 1 前回会議議事録の確認について

・資料のとおり

### 2 議題

#### (1) 部会報告、及びディスカッション

・各部長から部会報告をした後、全体を5班に分け、各部会をテーマに10分ずつディスカッションを行った。

班	構成員
1班	尾崎会長、山田委員、吉田(紀)委員、千葉委員、松尾委員、山下委員
2班	伊藤副会長、赤塚委員、吉田(秀)委員、堀川委員、高野委員、中野委員
3班	小川副会長、秋葉委員、芳山委員、和田委員、北野委員
4班	秋山副会長、橋本委員、齋間委員、鶴田委員、近藤委員
5班	久保田委員、鷹野委員、片桐委員、池本委員、富田委員

・ディスカッションの結果、思ったこと・やってみたいと感じたことなどを付箋に記録した。記録内容の詳細については別紙のとおり。

- ・記録した内容は、部会ごとに集約し、次回開催の部会で検討のうえ、8月の全体会議に諮る。

## (2) 広報委員会からの報告

- ・久保田委員長から委員会報告を行った。  
7/14 実施のオンライン c a f e について確認等を行った。  
辻堂公民館まつりの出展について、本日の全体会議後に開催する検討委員会に向けて議論を行った。  
駅前掲示板の充実に向けて議論を行った。

## (3) 辻堂ストリートギャラリープロジェクトについて

- ・第3回目は、辻堂の植物図鑑を作ることをテーマに実施する。  
応募期間 2022年8月5日(金)～9月5日(月)  
作品は湘南ニコニコロードに10月中旬頃展示する。

## 3 その他

- ・今日、業者がポケットパークで草刈り等の清掃を行っていた。これは、7/16 実施した「みんなで美化キャンペーン(ポケットパーク)」が開始してすぐに中止になってしまったからか。(山田委員)  
→今日の業者による清掃は市道路維持課が行ったもので、日程については調整すべきだった。ただし、事業の趣旨としては、学校・まちづくり会議・自治会が交流を図り、まちをきれいにし郷土愛を深めるもの。(事務局)
- ・趣旨はわかるが、交流という意味では学校が6～7人ではさみしい。(山田委員)  
→冬には花植えもあわせて実施するので、次回はより多く交流できるよう、交流部会で検討を行っていく。(事務局)

## 4 今後の予定

- 駅前掲示板作業 8月1日(金) 辻堂交流部会2人
- 辻堂朝市 8月11, 25日(木) 福祉部会3人
- 辻堂写真館 8月11日(木)～
- 辻堂交流部会 8月4日(木) 10時00分～
- 広報委員会 8月18日(木) 9時30分～
- 暮らし安心・安全部会 8月18日(木) 13時30分～
- 福祉部会 8月18日(木) 13時30分～
- 第5回辻堂まちづくり会議 8月25日(木) 13時30分～

## 令和4年度 第4回 くらし安心・安全部会 議事録

(開催日時) 2022年(令和4年)8月18日(木) 13:30~15:45

(開催場所) 辻堂市民センター 音楽室

(出席者) 委員: 赤塚委員、山田委員、齋間委員、小川委員、秋葉委員

事務局: 中丸、新倉、二宮

(議題等) 1 今後の取組について

(1) 辻堂まちづくり会議全体会議の意見を踏まえて

(2) 公民館まつり検討委員会の報告

(3) その他

2 その他

(1) 令和4年度辻堂朝市10月(13日・27日)担当について

(2) 令和4年度駅前掲示板10月3日の担当について

〈議題〉

1 今後の取組について

(1) 辻堂まちづくり会議全体会議の意見を踏まえて

→全3回のディスカッション結果と、小川委員から課題を5つあげた資料を確認しながら今後どのような形で進めていくのか検討を行った。

【意見等】

課題1 自転車運転マナーの改善への取組

・自転車進入禁止のPRやチラシ配りは、秋の交通安全週間でキャンペーンと一緒に行ってはどうか。

・自転車マナー関係については、全3回の意見交換の中でも多く出ているので、何らかの取組を行っていくべき。

→自転車マナーの改善への取組として、自転車の通行に関し、道路交通法の規定から実際の場合を事例として実習訓練を行う。

課題2 辻堂駅前東の3車線化

・三車線化については現場に行き、どのような課題があるのか事前に現地確認してはどうか。

→現地確認日程: 8/30(火) 午前10時~。

課題3 辻堂地区の道路補修について計画的な対応

・地区内の老朽道路の補修対応については、最近、修繕されているように思う。まだまだ不十分ではあるが、マンホールは変わっているように見受けられる。

・まちづくり会議だけで地区内の確認はできないので、自治会町内会にまち歩きをしてもらい、写真等を撮ったものをまちづくり会議で集約し、提言してはどうか。

・市はどういう考えで計画を立てて行っているのか知りたい。

→当面の間は、担当課から市の計画を聞くとともに市が実施している補修箇所通報制度を広く住民に周知することを検討する。

#### 課題4 辻堂地区内の交通事故の見える化

- ・前回作成からどのくらい変化しているのか。実施するうえで、データが最新のものになっていなければ難しくあまり意味がないのではないか。
- 警察からデータをもらえれば、事故発生の日時等はわかるので整理できる。
- ・前回よりも事故発生が増えた、減ったなどの情報がわかると良い。
- ・作成した地図をどのように活かすのか。
- 都市問題の中に新しく交通安全対策として位置付ける。

#### 課題5 災害時要支援者の災害時避難対策の検討

- ・高齢者等災害時要支援者の災害時避難対策の検討については、防災協、地区社協、東西民児協の代表者で要支援者個別避難計画検討会を開催した。先進事例を調べたりして進めていこうと思っている。まちづくり会議としてどのように協力できるか。
- 個別支援計画は、防災協議会単体でできるものではなく、福祉の団体など多くの関係者で検討することとなることから、その各団体を取りまとめる場所として「まちづくり会議」に位置付け、検討を進めることとする。

#### (2) 公民館まつり検討委員会の報告

- ・7/21(木)開催の第1回まつり検討委員会の報告を秋葉委員からいただいた。
- 当部会からは部会報告として、チームレスキュー(小川委員作成)、三車線化、自転車問題についてパネル展示することとなった。

#### 【意見等】

- ・パネルのスペース的に、三車線化のほかにもうひとつくらい展示してはどうか。
- ・パネルにはどのくらい展示できるのか。
- ・三車線化のほかにも、自転車問題も入れてはどうか。

#### (3) その他

- マナーアップキャンペーンについて、秋の交通安全週間(9/21(水)～30(金))とあわせて実施することとなった。
- 日時：9/21(水)午後2時～3時(30分程度)

#### 【意見等】

- ・交通安全のマナーは本来どこの団体が取り組むものなのか。
- 交通安全対策協議会であるが自転車の進入禁止については、交通安全対策協議会で表立って取り上げてなく、まちづくり会議が主となって取り組んでいる経過がある。
- ・コロナの関係で配布物はどのように渡すのか。
- 7月にキャンペーンを行ったときは、マスク着用し手指消毒をしてビニール手袋をして配布した。今回も同様のやり方を考えている。

## 2 その他

- (1) 令和4年度辻堂朝市10月(13日・27日)担当について
- 10/13(木)：赤塚委員、秋葉委員、鷹野委員

10/27（木）：赤塚委員、山田委員、小川委員

(2) 令和4年度駅前掲示板10月3日の担当について

→10/3（月）：赤塚委員、齋間委員

以 上

**【次回部会日程】**

日時：2022年(令和4年)9月8日(木)

13:30～15:00

令和4(2022)年度 くらし安心・安全部会事業予定表

令和4年度		
テーマ	事業名	検討事項
防災	防災講演会	実施予定(2月～3月)
	津波避難体験	日時:5月29日(日)9時45分～10時45分 (ごみゼロクリーンキャンペーン終了後に実施) 場所:西側・東側から辻堂市民センター 参加者:約300人
	要支援者対策	災害時要支援者の災害時の避難対策の検討を進めるため、防災協議会および社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等と災害弱者に対する対策を検討する。
子どもの安全	子どもへの防災教育事業	辻堂青少年会館主催のチームレスキューに協力。 5月～12月
	子どもの見守り事業	子どもの見守り事業についての検討。
都市問題	交通安全対策	辻堂地区内の交通事故を見える化することにより、交通事故危険個所を認識することにより、交通安全意識の向上を図る。
	辻堂地区交通問題事業	・地区内地域公共交通導入計画 都市計画課と協議 ・藤沢厚木線(辻堂工区)の整備について(道路河川総務課と協議) 実施予定:6月・8月・11月・令和5年1月・3月(2年間で意見集約を行う) ・辻堂地区の渋滞対策として、まちづくり会議が提案した辻堂駅東の3車線化の実現
	道路対策	辻堂地区内の道路が、計画的に補修されるよう確認するとともに、市が実施している補修箇所通報制度を広く住民に周知を図る。
マナーアップ	キャンペーンの支援	辻堂駅南口駅前商店街東側の車両進入禁止からの自転車通行に関し、注意喚起のためキャンペーンを実施。 街頭キャンペーンや藤沢市きれいで住みよい環境づくり条例啓発キャンペーン等に参加予定。
	自転車マナー改善	自転車運転マナーの改善への取り組みとして自転車の通行に関し、道路交通法の規定から実際の場合を事例として実習訓練を行う。
地域活動	地区内学校等との連携	・辻堂小学校3年生7クラスによる学区内安全マップ作りに協力 実施時期:11月上旬 ・湘南工科大学の社会貢献活動の一環として地区内の防災活動をと おして「地域防災」とは何かを考える。 実施期間:5月～12月

## 令和4年度 第4回 辻堂交流部会 議事録

(開催日時) 2022年(令和4年)8月4日(木) 10時~12時15分

(開催場所) 辻堂市民センター 地区防災拠点本部室

(出席者) 1 委員 …和田委員、吉田(紀)委員、中野委員、吉田(秀)委員、秋山部会長、久保田委員、堀川委員、千葉委員、鶴田委員、芳山委員  
2 事務局 …中丸主幹、若山

(議題等) 1 第4回全体会議のディスカッションの結果について  
2 辻堂朝市に寄せられたご意見の共有  
3 みんなで美化キャンペーンの結果報告  
4 湘南工科大学の授業参加協力の結果報告  
5 海にまつわる事業の続報  
6 第5回辻堂写真館 最終確認  
7 辻堂さんぽ  
8 辻堂公民館まつり

(議題)

### 1 第4回全体会議のディスカッションの結果について

前回全体会議の交流部会ディスカッション結果の共有を行った。

美化キャンペーンや海岸ゴミの内容が多かったため、今後の事業にて検討していくこととなった。

### 2 辻堂朝市に寄せられたご意見の共有

7/28開催時、最後の1つだった枝豆を農家さんもおいしいというので購入したが、傷んでおり、とても食べられる状況ではなかったとのこと。新鮮野菜と謳っているのに、これはいかななものかと電話あり。

→農家さんにも心当たりがある状況であったことから、お詫びしたうえで、通常は行わない返金対応も予定していたが、先方から返金は不要と申し出があった。再発防止のため、農家さんへ商品に対する注視を促したことを報告した。

今後は、チラシの「新鮮野菜」の記載等について検討を行う。

#### 【意見等】

- ・以前ジャガイモが黒くなっていることがあった。低価格ではあるため、多少は仕方ないのではないか。
- ・交換や返金が原則ではないかとも感じる。

### 3 みんなで美化キャンペーンの結果報告

当日の実施結果をもとに反省を行った。

#### 【意見等】

- ・ニコニコロードは暑い中ではあったが、実施できて良かった。
- ・ポケットパークは降雨により途中で中止となったのは残念であった。
- ・ニューライフ自治会の声かけが遅いとの話もあったので、もっと早めに周知していきたい。
- ・ポケットパークの草の根はとても深いので、手で処理するにしても大変である。
- ・雑草が生えないような形を今一度整理し、対策を検討していつてはどうか。また年間スケジュールも必要ではないか。

#### 4 湘南工科大学の授業参加協力の結果報告

8/1（月）に授業（海岸通りを使ったお祭アイデアのプレゼン）参加した、和田委員および堀川委員より当日の様子を伺った。次回は10/3（月）で後期初日の授業に協力予定。今までは交流部会のみで参加していたが、次回からは他の部会にも声かけをし、参加を募ることとした。（1回の参加上限：5人程度）

##### 【事業概要】

大学と連携し、多くの地区外から通う学生にまちづくり会議を知ってもらいつつ、参加協力する中で、地域と一緒にやる事業（辻堂ストリートギャラリープロジェクト）の企画検討を行う。

後期日程：10/3（月）、10/31（月）、12/5（月）

参加する委員は学生の発表を聞き、意見や感想を述べる。

#### 5 海にまつわる事業の続報

以前から議論している、マイクロプラスチックストーリー（映画）について全国各地で行っている他団体の上映情報の情報提供を行った。オンラインで無料参加可能な日もあるため、可能な限りまずはそこに参加していただくこととなった。

また、市内の他地区でマイクロプラスチックをテーマに講演実績のある、神奈川県環境科学センターの坂本さんに12月か1月を目途に講演していただけないか検討していくこととなった。その際は、生活環境協議会との共催も考えていく。

##### 【意見等】

- ・坂本さんは、講師謝礼もかからず、地域に特化した内容も伺えるため前向きに検討していつてはどうか。
- ・子どもたちが活動する映画を見ることで大人も何かやらないと思うきっかけになるのではないか。
- ・まずは、現状を知ることが大事だと思うので、段階を追って進めていきたい。

#### 6 第5回辻堂写真館 最終確認

当初の予定よりも制作に時間がかかっているため、次のとおりスケジュールの見直しを行った。

実施期間：8月19日（金）～10月14日（金）

今後の流れ

8月8日（月）～12日（金）原稿校正作業

8月16日（火）事務局：印刷作業

8月18日(木) 14時～ 展示作業

参加者(秋山部会長、吉田秀委員、久保田委員)

8月19日(金)～事業開始及びチラシ配布開始

※8月25日号広報ふじさわと一緒に地域回覧

## 7 辻堂さんぽ

次のとおり実施企画の検討と8/18(木)の福祉部会と打合せメンバーを決定した。

- ・開催日程は、11/3(木)～12/9(金)とする。
- ・団体での散歩は、前回同様一般公募せず、いきいきサポートセンター等に声掛けを依頼し、参加者を募ることとした。日時は平日開催等、再度検討となる。
- ・高齢者の完歩扱いについては、福祉部会と打合せで検討することとなった。(高齢者と言っても何歳からを対象とするか、高齢者のなかでも元気な人はいる、景品引き換え場所での確認が手間である)
- ・チェックポイントのキーワードは、いくつかのポイントはクイズ形式にする。内容は次回部会までに各委員が案を持ち寄ることとなった。
- ・景品交換はくじ引きの方向で検討。
- ・商連への協賛依頼は、中野委員が既に声をかけていただいております、8/9(火)会議があるため、ご協力いただける企業等については、事務局へご連絡いただけることとなった。

## 8 辻堂公民館まつり

堀川委員、千葉委員よりまつり検討会の報告と交流部会の展示内容検討を行った。

参加型のブースについては、「住みやすい街第1位 辻堂」を掲げ、辻堂のいいところやもっとこうあってほしいところを虹の上に貼ってもらう。別に子ども向けとして、辻堂の地図を印刷し、遊んでいるところ等をシールで貼ってもらう。

部会報告は、まちづくりの活動を知ろうと題し、クイズ形式とした案をもとに検討会メンバーおよび久保田委員で検討を進めることとなった。

### その他(今後の予定)

辻堂朝市の当番を選出した。

9月8日(木):堀川委員、千葉委員、吉田秀委員

9月22日(木):秋山部会長、千葉委員、和田委員

#### 【次回部会日程】

日時:2022年9月8日(木)

10時～11時30分頃

会場:辻堂市民センター 地区防災拠点本部室

以上

## 令和4年度 辻堂交流部会事業予定表

事業名	目的	今年度の予定(活動概要)
辻堂朝市	地域への誇りや愛着が育むとともに、地産地消を図る	・市民センター →毎月第2・4木曜日に実施 ・ココファンSST →毎月第3水曜日
みんなで美化キャンペーン (湘南ニコニコロード) (ポケットパーク)	地区内の環境美化を進めるとともに、近隣の学生、地域住民が利用する、湘南ニコニコロード・ポケットパークの美化を推進することで愛着を育む	・路面清掃 ・除草・不要な枝の剪定 ・花苗の植え付け
サツキの植栽	海浜公園通り(辻堂駅南海岸線)の雑草を減少させる	実施予定未定
辻堂歴史物語	辻堂地区に伝わる歴史講座の開催をすることにより、辻堂への愛着を高めしていく	・歴史研究家の櫻井豊氏を講師にお招きする ・令和2年度実施の続編として、大正時代、昭和(戦前)時代をテーマとした第4回の開催 ・講演会終了後の次のテーマ(大石さん講演、史跡めぐり、お寺めぐりなど)を検討する
辻堂写真館	辻堂地区の懐かしい写真、貴重な写真、思い出の品々を展示し、郷土愛を育む場を作る	・昭和20年～50年の辻堂にまつわる、懐かしい写真や貴重な写真、思い出の品々をシリーズ化して展示 ・第4回「明るい農村」第5回「バス通り裏」第6回「若い季節(公募)」 ・秋山委員による資料の収集・展示案の作成のほか、公募による資料収集を実施 ・事務局及び他委員による展示物等の作成・掲出
スタンプラリー探訪	辻堂の歴史等を子どもたちに知ってもらうことにより、辻堂愛を育む	実施予定未定
辻堂さんぽ	コロナ禍でも、個人で気軽に外出し、健康の維持・増進を図るとともに、地域を再認識してもらう	・辻堂グリーン回廊のチェックポイントを巡る、個人参加型のウォーキング事業 ・さんぽルートや実施時期等内容の検討 ・協力体制の構築
辻堂ストリートギャラリープロジェクト	大学と連携し、市民参加型のアート作品の展示を行い、更に多くの地域の皆さんに親しまれ愛される道に育てる	・湘南工科大学と連携し、湘南ニコニコロードに市民参加型の「フラッグ(のぼり旗)」を使ったアート作品の展示 ・テーマや実施時期等内容の検討
湘南工科大学授業参加協力	地区内学校と協力して事業を実施し、子どもたちの辻堂への愛着を育む	・大学と連携し、多くの地区外から通う学生へ辻堂への愛着を育む ・前期・後期の計7回、授業へ参加協力 ・参加協力する中で、地域と一緒にを行う事業の企画検討を行う
子ども回覧板	地区内児童と協力して事業を実施し、子どもたちの辻堂への愛着を育む	実施予定未定

## 令和4年度 第4回 辻堂まちづくり会議福祉部会 議事録

(開催日時) 2022年(令和4年)8月18日(木) 13:30~15:00

(開催場所) 辻堂市民センター 地区防災拠点本部室

(出席者) 福祉: 近藤委員、伊藤委員、大橋委員、松尾委員、富田委員、高野委員、北野委員、  
山下委員、池本委員

交流: 秋山委員、吉田委員、久保田委員

(事務局) 辻堂市民センター 加藤、片山、守谷  
地域共生社会推進室 宮治、佐藤

(議題等) 1. 辻堂さんぽについて(交流部会と合同協議)  
2. 福祉部会の今後の取組について  
3. その他

〈議題〉

### 1. 辻堂さんぽについて(交流部会と合同協議)

11月に開催を検討している辻堂さんぽについて、福祉部会と交流部会の合同協議を行った。

#### ○ミニさんぽについて

前回は海浜公園で行ったが、今回は海浜公園の実施に加えて長久保公園を利用したミニさんぽも検討したい。また前回はいきサポからの声かけで参加者を募ったが、今回はチラシに掲載するのか、募集方法を検討する。

#### 【意見等】

- ・前回、ミニさんぽ参加者からの要望で追加開催するほど好評だった。
- ・今回 SST にある高齢者施設にも声をかけ、開催できればと思う。(長久保公園開催)
- ・健康体操の方々へ声をかけるようであれば、水曜日の開催が望ましい。(海浜公園開催)
- ・チラシにミニ散歩の開催を掲載するようであれば、事前の人数を把握する必要がある。万が一多くの方が参加した場合、職員が足りず対応しきれない。
- ・ミニさんぽだけ別チラシで作成してはどうか。

#### ○ウォークラリーのクイズについて

前回までは文字を集め、一つの言葉にする形式だったが、今回は辻堂の新しい発見ができるようなクイズを考えたい。

#### ○完歩賞について

高齢者が完歩するのはなかなか難しく、いくつか回ることができれば完歩とすることにしたいが、高齢者の基準・判断方法が難しい。何かしらの配慮を考えたい。

#### 【意見等】

- ・高齢者に限らず、一周するのが大変と感じる人もいると思う。高齢者に限定せず、コース

を3～4に分けて完歩賞を作ってはどうか？

- ・景品を実際に交換してみて、何日かに分けて歩いている人や、完歩ではなくても景品の交換に来ていただく人がいて、あまり一日で完歩できないことに対して気にならなかった。完歩賞にこだわらず、さんぽの楽しみや充実感を味わってもらえることで十分だと思う。
- ・景品の交換に来る方の8割くらいが完歩賞だった。ほとんどの方が何日かに分けて完歩しており、人それぞれのペースで完歩するのもアリだと感じた。
- ・辻堂さんぽは現状自転車は使用できないこととなっている。辻堂地区に住む高齢者の方の自転車利用率が高いことから、表向きのルールとして、自転車を認めることで高齢者も参加しやすいのではないかと。  
→辻堂を知ってもらおう、という趣旨であれば、自転車利用も認めてよいのではないかと。コースとしては、自転車が通っても問題ない道になっている。
- ・あまり細かく規約を決めてしまうと自由さがなくなってしまう。地域をさんぽしていただく、知っていただく、というシンプルな目標で考える。

#### ○景品交換場所について

今回についても、いきサポ、青少年会館、つむぎにお願いしたい。

#### ○景品について

先着順で引き換えをすると人気の景品はすぐ無くなってしまい、時間をかけて完歩した方に行き届かないことがあり、不公平感が出てしまう。後から引き換えに来た方でも様々な景品がもらえるよう、検討したい。

#### 【意見等】

- ・交換の際に記名していただくことで、複数回交換をしていると思われる人への抑止力になるのではないかと。
- ・前回、子ども向けの景品が好評だったため、今回も用意していただきたい。
- ・協賛から出している景品については、お金がかからないのか？  
→かかっていない。辻堂さんぽのチラシに広告を載せているため、広告料として景品にご協力いただいているような形となっている。
- ・福祉の事業所などから景品を出してもらい、事業所を知っていただくきっかけ作りができないかと。

#### ○全体的な意見

- ・前回、参加人数は把握できていたが、年代などがわからなかった。今回、景品交換の際に簡単なアンケートを記入してもらおうなど集計できると良いと思う。

→次回の部会でも、合同で協議を行う。

## 2. 福祉部会の今後の取組について 事業予定表に基づき協議を行った。

### (1) 公民館まつりについて

#### ア. 全体

体育室に、まちづくり全体会議のブースがパネル4枚分用意されている。パネル2枚で市民参加型の展示、残りのパネル2枚を4部会の活動展示に使用する。1部会につきパネル半分、模造紙1枚分程度の展示内容を検討する。9月下旬～10月中旬にかけて展示物を作成できるよう準備する。また、当日ブースの当番を2人一組で担当する。(詳細は次回以降)

#### 【意見等】

- ・昨年度、今年度(検討中も含める)の活動報告をベースに作成する。

#### イ. 福祉部会ブースについて

全体会とは別に、福祉部会のブースを設置検討。机2つ分のスペースで販売・展示を行う。個人の方についてはプリザーブドフラワーを出品していただけることとなっている。「まどか」にも声掛けをし、箸置きを出していただけるとの確認済み。

#### 【意見等】

- ・缶バッチの作成、もしくは販売ブースも作ることができないか。  
→既に作成済みの辻堂プライド缶バッチを活用するなど、要検討。
- ・福祉部会の方向性をきちんと示すことのできるような展示を同時に行う。

### (2) 各事業について

各事業をどのように実施していくのか検討するにあたって、担当者を決め事業ごとに検討、部会にて各担当者が検討結果を持ち寄り報告する形式で行うこととした。(次回～)

#### ア. 障がいのある方対象防災訓練について

- ・地区防災訓練になかなか参加してもらえない方々に参加してもらえそうな、小規模の防災訓練ができればと思う。
- ・受け入れる側も配慮ができるようまず小規模で行い、得た反省点等を地区防災訓練に生かし、参加を促すことができないか。
- ・実施する場合、個別に誰かが付き添いをし、避難所まで行くだけでも十分な訓練になると思う。
- ・自治会、町内会の自主防災にも声掛けし、連携して訓練を行うことでより安心できると思う。
- ・今年度開催ができなくても、各関係団体への声掛けを行い、実施に向け準備していく。

3. その他  
特になし

以 上

次回部会：2022年9月15日（木）13時30分～

令和4年度 福祉部会事業予定表

	事業名	担当	備考
開催が決まっている事業	白浜養護学校展示・即売会		
	世代間交流事業		・子ども16人参加
	公民館まつり	<全体> 池本 松尾  <パネル> 大橋	・福祉部会ブースの検討(販売・啓発普及) →個人1名(プリザーブドフラワー)、ライフケアセンターまどか(箸置き)へ販売声かけ ・全体のブース →模造紙1枚分で、福祉部会の取組についてまとめる
	辻堂さんぽ	富田 高野	・ミニさんぽの開催検討
	朝市・駅前掲示板		集合時間 朝市:7:30辻堂市民センター 駅前:9:30駅前掲示板前
未定事業(開催検討も含める)	さんわーくかぐや映画「かぐやびより」上映会	北野 池本	・ある程度の参加者がいれば開催可
	絵ほん語り公演	伊藤 池本	・2023/1/15ホール仮押さえ済み ・出演者の公演準備に3か月程度かかる ・内容・費用要相談
	認知症フレンドリーキッズ授業	松尾	・開催場所の検討 ・講師の予定が空いていればいつでも開催可 ・無料(講師の交通費のみ負担)
	障がいのある人対象 防災訓練	近藤 北野 山下 伊藤	・地区防災訓練とは別で検討
	座談会・意見交換会 福祉施設訪問		・公民館まつりをきっかけとした、「まどか」との交流
	AEDマップづくり		

日時	2022年8月18日(木) 9:30 ~ 11:45
場所	辻堂市民センター 地区拠点本部室
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 久保田委員長 <input checked="" type="checkbox"/> 尾崎会長 <input checked="" type="checkbox"/> 小川副会長 <input type="checkbox"/> 伊藤副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 秋山副会長
事務局	<input checked="" type="checkbox"/> 中丸主幹 <input checked="" type="checkbox"/> 山出 <input checked="" type="checkbox"/> 若山 <input checked="" type="checkbox"/> 宮木
議題等	1 開会 2 議題 (1) 辻堂公民館まつりへの出展について ・第1回検討委員会の開催結果について ・広報委員会の展示内容について (2) 駅前掲示板の活用について (3) 広報手段の整理について ～駅前掲示板、Facebook、HP、辻堂まちづくり会議だより～ (4) 令和4年度事業予定表(案)について 3 その他 4 閉会
資料	・第1回まつり検討委員会議事録 ・第45回公民館まつりへの出店に向けて ・令和4年度広報委員会事業予定表(案) ・第1回広報委員会議事録

## 【議事録】

## 1 開会

## 2 議題

## (1) 辻堂公民館まつりへの出展について

## ア 第1回検討委員会の開催結果について

- ・第1回検討委員会の開催結果について、久保田委員長から報告を行った。
- ・参加型の内容については、以前に実施した「辻堂の気になる木」、「ぼくらのあそびばしょ」を継承し、いただいた意見に対する課題の整理等を行うとともに新たな意見の募集を行う。課題の整理等は小川委員が行う。
- ・「ふじキュン」の着ぐるみを用意する。

## イ 広報委員会の展示内容について



- ・窓を開けると内容のわかる仕掛けを作る。
- ・内容は、まちづくり会議の窓口としてHPやFacebookを案内するものとし、具体案を小川委員を除いた各委員が次回9月広報委員会までに検討する。

## ウ その他

- ・公民館まつり実行委員会に全館スタンプラリーを提案する。景品を用意するのに必要な予算については事務局が確認を行う。



# 広報委員会 令和4年度事業予定表

事業名	内容	目的や課題
駅前掲示板の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月ごとに飾り付けを変えて人目につく掲示板にする</li> <li>・掲示希望のあった他団体等も紹介する</li> </ul>	<p>◆目的◆ 活動や事業の周知を行いまちづくり会議の認知度を高める。</p>
辻堂公民館まつり出展	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10月29日, 30日開催</li> </ul>	<p>◆目的◆ 活動や事業の周知を行いまちづくり会議の認知度を高める。</p>
辻堂地区全体集会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日、実施方法未定(年1回開催)</li> </ul>	<p>◆目的◆ 活動報告や課題の抽出</p>
オンラインcafe	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Zoomを利用したディスカッションを実施し、活動報告や意見募集を行う</li> <li>・浜見、高砂、八松小学校での内閣府オンライン講演の実施</li> </ul>	<p>◆目的◆ 活動や事業内容、辻堂の魅力等の情報を発信し、認知度の向上、まちづくりへの積極的参加を促す。</p>
辻堂プライド	<ul style="list-style-type: none"> <li>・辻堂プライドの浸透及びロゴマークの活用</li> </ul> 	<p>◆目的◆ (1)まちづくり会議の認知度向上 (2)まちづくりへの積極的参加</p> 
辻堂まちづくり会議だよりの発行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2023年3月に全戸配布</li> <li>・HPへの記事掲載</li> </ul>	<p>◆目的◆ 活動や事業の周知を行いまちづくり会議の認知度を高める。</p>
インターネットを活用した情報発信(ホームページとフェイスブックの運営を統合)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページやSNSなどを活用した情報発信</li> <li>・全体会議議事録や事業案内、事業結果を掲載</li> <li>・辻堂まちづくり会議のフェイスブックページを運営する</li> <li>・湘南工科大学の学生による情報発信</li> </ul>	<p>◆目的◆ 活動や事業内容、辻堂の魅力等の情報を発信し、認知度の向上、まちづくりへの積極的参加を促す。</p>



# 防災つじせう

発行 辻堂地区防災協議会  
2022年(令和4年)8月  
第31号  
事務局 辻堂市民センター  
TEL:0466-34-8661



## コロナ対策も防災対策も基本は同じ

会長 小川 雄二郎

新型コロナウイルスが世界から無くなるということはあるのでしょうか。新型コロナウイルス株も変異しながら感染の波を繰り返しています。しかし新たなウイルス株に対応するワクチン等も開発され、そのうちにインフルエンザのようにコロナとの共存の生活を送ることになるのだと思います。

いつ発生しどの程度の被害を及ぼすか判らないが我々の生活を襲うもの、その代表的なものは台風や洪水、地震や津波、土砂災害などです。それらに備えるべく努力をするのが防災対策です。被害が我々の生活に及ばないように建物を耐震・耐火にし、洪水や津波を防ぐ堤防などを備えること、危険が直前に迫ってくる場合には注意を喚起し、助け合っ安全なところに避難できるように避難施設、避難路を用意し、訓練を行うなど、我々は日々準備しています。

新型コロナに対しても、マスクなど感染しないための対策を行い、感染が拡大してくれば在宅勤務や休校などで対応するなど、日々準備していく必要があります。

防災対策もコロナ対策もその基本は全く同じです。日常に存在する危険に対して私たちは正面から地道に取り組んで行かなければなりません。



## 辻堂地区防災協議会 役員一覧 (令和4年度)

会長	小川 雄二郎 (辻堂東海岸3丁目町内会)	幹事	大川 和 夫 (桜花園自治会)
副会長	有賀 正義 (辻堂東海岸3丁目町内会)	//	植木 正 敏 (辻堂西町町内会)
//	福田 正 三 (東町町内会)	//	山崎 宣 明 (辻堂東海岸4丁目町内会)
//	吉田 隼 人 (消防第10分団)	//	星野 幸 夫 (富士見ヶ丘自治会)
会計	國弘 宏 祐 (辻堂南海岸町内会)	//	星名 良 一 (南海岸自治会)
監査	池野 優 幸 (辻堂駅前町内会)	//	相澤 康 幸 (東町町内会)
幹事	神谷 智 (辻堂団地三街区会)	アドバイザー	上野 敬 史 (辻堂西海岸町内会)
//	村越 孝 史 (湘平会)	//	桐 生 繁 (太平台明和会)
//	望月 賢 二 (辻堂高砂自治会)	//	鎌田 修 広 (グランシティ湘南海岸II自治会)
//	吉田 秀 樹 (辻堂仲町町内会)	//	加藤 照 之 (桜花園自治会)
//	松原 和 憲 (辻堂西海岸自治会)	事務局	辻堂市民センター
//	桜井 啓 輔 (辻堂パークハイツ自治会)	センター長	加藤 財 英
//	吉田 淳 基 (消防第10分団)		中丸 光 江
//	松木 武 美 (辻堂東海岸2丁目町内会)		新倉 孝 幸
//	吉沢 繁 延 (太平台明和会)		桐山 昇
//	加藤 純 治 (ソルシェ湘南辻堂海岸自治会)		若山 瞭 太
//	石井 正 治 (ライオンズ本郷コート自治会)		片山 雄 貴



## 定期総会

定期総会を5月17日（火）に辻堂市民センターで開催し、令和3年度の事業報告、決算報告、監査報告を行い、承認されました。引き続き、令和4年度事業計画（案）、予算（案）を提案し、原案のとおり承認されました。

（記 福田正三）



## 津波避難体験

5月29日（日）津波避難体験が行われました。コロナ禍で3年ぶりとなった津波避難体験は晴天に恵まれ、約300名が参加しました。ゴミゼロクリーンキャンペーンの終了後に、東西2会場に分かれた海岸から出発し、海浜公園で合流すると大きな行列となって、市民センターと消防署の屋上に避難しました。牽引補助具を取り付けた車イスも同行し、市民センターの屋上に登る階段では3人がかりでサポートしたものの時間がかかり、結果として階段やスロープが混み合うという課題が見えてきました。市民センターの屋上は地上高が12メートルあり、周囲の眺望もよくて頼りになる避難ビルだと感じました。日本ライフセービング協会には津波フラッグを集合と引率の目印にしたり、車イスのサポートの協力を頂き、大変感謝いたします。

（記 松木武美）



## 第5期チームレスキュー活動開始

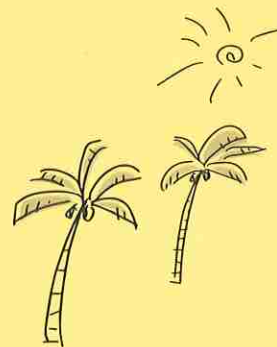
5期目を迎えたチームレスキューは順調なスタートを切りました。この防災つじどうが皆様のお手元に届く頃には3回目のカリキュラムが終了しています。1回目は小川会長の講話「災害・防災、私たちにできること」で2時間ほどの座学が中心となりました。2回目は県総合防災センターで様々な災害を模擬体験し、3回目は南消防署辻堂出張所と辻堂市民センターの見学です。

この後、辻堂駅前近辺のまち歩き、青少年会館で初の試みの一泊模擬避難所体験、総合防災訓練への参加等々、目で見ても実践的に体験するカリキュラムが数多く組み込まれています。参加者は幅広く、市内各地の12小学校14名、1中学校1名の計15名が参加をしています。

（記 池野優幸）



回	月日	活動内容
1	5月28日(土)	オリエンテーション・小川会長講話「災害・防災とは？」
2	6月25日(土)	災害体験（県総合防災センター見学）
3	7月23日(土)	辻堂地区防災拠点見学（南消防署辻堂出張所・辻堂市民センター）
4	9月10日(土) ～9月11日(日)	辻堂のまちを防災の視点から歩く（駅前町内会協力） 辻堂青少年会館で一泊の避難所体験
5	10月23日(日)	総合防災訓練の事前学習、家具転倒防止ワークショップ
6	11月27日(日)	辻堂地区総合防災訓練参加
7	12月11日(日)	ふり返り・修了式



## 防災リーダー講習会

自主防災組織を強化し、活性化に向けて、組織の中核となる防災リーダー育成の講習会が、今年も全3日間の日程で始まりました。

第1日目は7月2日、防災の専門家である我が辻堂地区防災協議会会長の小川氏による「防災の基礎」と題する講演と、空缶を利用した即席コンロでの炊き出しに合わせて非常食の試食、午後からは、消火器及び発電機の取り扱い、簡易間仕切りと埋設型トイレの組み立て方について、参加者全員が自分で手を出し行動することで、視覚や聴覚で認識していたものとは異なった感触が得られたと思います。この体験の積み重ねが大事です。



第2日目は7月30日「避難所運営ゲーム」、避難所の開設運営を想定した訓練です。第3日目は、9月10日と17日に分かれて「救急救命講習」を予定しています。

訓練は、実践の機会到来が無き事を祈りつつも、訓練を重ねなければなりません。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。（記 望月賢二）

## 第29回 辻堂地区 総合防災訓練のお知らせ

令和4年11月27日（日）午前10時～  
会場：八松小学校

振りかえりますと令和元年度は雨天で中止になり、さらに令和2・3年度もコロナ感染拡大防止の観点から中止になりました。

本年度につきましては、再度、防災意識の高揚を図るため、総合防災訓練の実施を考えているところです。

現在、実施に向けて、防災協議会と事務局とで検討しておりますので、確定次第、詳細を連絡いたします。（記 松木武美）